リーダーたちの本棚 VOL.63
Leader as Readers

企画・制作 朝日新聞社広告局　広告特集

L【率いる】Leading
独自のプログラムで医療費削減に貢献

タニタの設立は1944年。ヘルスメーターの製造・販売で業績を伸ばし、92年に世界初の体脂肪計を発売。現在は体組成計、活動量計、睡眠計、電子尿糖計など暮らしの様々なシーンで活躍する商品を提供している。

「父の代に発表した体脂肪計は大ヒットしましたが、それ以上の商品がなかなか生まれず、赤字の事業もありました。会社をどう存続させるか。それが私の出発点でした」

最初に着手したのは、歩数計のデータをウェブで管理する事業の見直しだ。当時の商品はデータをパソコンに移す手順が面倒な上、売れていないのでデータの蓄積も進まず、機能を活用できずに赤字が膨らむ一方だった。

「事業を切り捨てるという選択肢もありましたが、先代肝いりの取り組みだったので、ひと踏ん張りしたかった。今思えば、これが『新生タニタ』の土台となりました」

谷田さんは歩数計を全社員に配り、データを集めることにした。社員自身に商品が売れない理由を検証してもらい、新発想を育む狙いもあった。1年後にはICカードリーダー「フェリカ」に対応するセンサーつき歩数計が完成。データ蓄積の利便性が高まったこの商品も全社員に配った。

「地道な計測と蓄積の副産物を求め、『計機健康保険組合』にお願いして社員たちの医療費記録をもらったところ、年間で9%の医療費削減に成功したことがわかりました。この成果をもとに『はかること』が健康意識を高め、医療費削減に貢献することを社外にアピールしました」

食堂の全国展開も視野に

社員の健康が企業活動の成果を物語るため、社員食堂のヘルシーメニューも強化した。すると出版社から社食のレシピ本の提案があり、『体脂肪計タニタの社員食堂』(大和書房刊)が大ヒット。一昨年は丸の内に「タニタ食堂」を開店。「県庁所在地に少なくとも1店」を目標に店舗を増やす計画で、服部栄養専門学校と提携してシェフの養成も進めている。この6月には経済産業省内にタニタ監修の「KENKO食堂」がオープン。政府は成長戦略でヘルスケア産業の振興を進めており、茂木敏充経産相ら4大臣が「KENKO食堂」を訪れ実食した。

「国だけでなく自治体や他企業にも『はかること』と『食べること』『運動すること』をベースにした『タニタ健康プログラム』の導入を働きかけ、医療費削減に貢献していきたい」

学生時代は自立心が強く、手に職をと調理師を志した。だが椎間板(ついかんばん)ヘルニアを患い、立ち仕事を断念して栄養士の資格を取得。アミューズメント系企業を経てコンサルタント会社に勤め、父・大輔氏に請われてタニタに入社した。

「食、栄養、経営と学んできた道のりは、定められた運命だったのかなと思います。私の経営信条は、率先垂範。現場要員としてかけずり回っています。だいぶ私の考えが社内に浸透してきたので、今後は社員にあえて仕事を託すなど、成長を促すような行動も心がけていくつもりです」

web 広告日報
■朝日新聞社広告局ウェブサイトでは、谷田千里さんが語るリーダー論を紹介しています。
http://adv.asahi.com
朝日新聞 広告　検索

タニタ
代表取締役社長
谷田千里(たにだせんり)さん

1972年大阪生まれ。93年調理師専門学校を経て、佐賀短期大学(現・西九州大学短期大学部)に進学。97年佐賀大学理工学部卒。船井総合研究所などを経て2001年タニタ入社。05年タニタアメリカ取締役。08年から現職。

R【読む】Reading
読書が人とのつながりの起点に

体組成計や電子尿糖計、活動量計などの健康計測機器を製造・販売するタニタ。近年は同社の社員食堂のメニューをまとめたレシピ本『体脂肪計タニタの社員食堂』がベストセラーに。「本がブランドの認知向上に貢献してくれました」と谷田千里さん。現在、「はかること」による健康増進と医療費削減を提唱し、新たなビジネスに取り組んでいる。

コヴィー氏の思想を社員たちと共有

最初に紹介するのは、スティーブン・R・コヴィー氏の名著『7つの習慣』です。「仕事や人間関係の問題解決のために自身の内面を変えることから始める」という考え方に共感しました。今の自分にあてはめてはいけないと肝に銘じた内容もありました。「ジャングルの中で手斧(ておの)を持って道を切り開くのが生産者、その後方に立って方針や手順のマニュアルを作ったりするのがマネジャー、高い木に登って全体を見渡し『このジャングルは違うぞ』と下に向かって叫ぶ人がリーダー」という考え方です。私は若いうちに親から社長職を譲られたので、もうしばらくは高い木を登り下りし、道をふさぐ枝をはらったり方針を作ったりと、現場経験を積まなければと思っています。

近年、同書のエッセンスをまとめた『まんがでわかる 7つの習慣』も発売されました。原書の濃い内容がマンガで伝わるだろうかと興味本位で読んだところ、よくまとまっていました。コヴィー氏の思想を社員と共有するにはどうしたらいいかとずっと考えていましたが、このマンガのような明快さが必要なのだと気づかされました。勧めた社員の中には「目からウロコが落ちた」と言う人もいました。

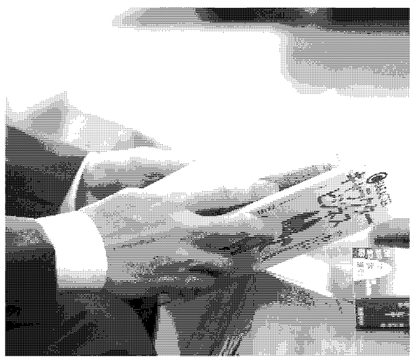
次は、『キャラクタービジネス「かわいい」が生み出す巨大市場』です。タニタの商品には活動量計など日常的に身につける物も多く、親しみやすい商品とは何かを探る中で読み、キャラクター商品の影響力やライセンス契約の基本手順を学びました。昨年、当社は人気マンガ『進撃の巨人』のキャラクターをあしらったオリジナル歩数計を発売しました。その足がかりとなったのは、ローソンの新浪剛史社長兼CEO(2012年当時)との面会です。低カロリーのコンビニ弁当を同社と共同開発した際、かねてからお会いしたかった新浪氏のもとへごあいさつにうかがったところ、さらなる共同事業に話が発展しました。その土壌があったので、ローソンがライセンス契約している『進撃の巨人』のキャラクターを使わせていただけることになりました。私は経営コンサルティング会社に勤めた経験があり、企業間の交渉はトップの合意がものを言うと肌で感じていました。弊社のキャラクタービジネスはその最たるもので、異業種とのコラボ企画などにおいてもリーダーとしての役目を果たしていきたいと思っています。

新規事業への挑戦を本が後押ししてくれた

『金持ち父さん貧乏父さん アメリカの金持ちが教えてくれるお金の哲学』は、投資の概念について、なるほどと思った一冊です。本書は「不動産は資産」という日本的な考え方を否定します。タニタは祖父の代から自社ビルを大切にし、経営が苦しい時に不動産の一部を売って切り抜けた経験もあります。ですから本書を半分疑いながら読み始めましたが、「収入を生む資産を買うことだけに努力を集中する」という著者の発想は、株主や取引先が重視する経常利益率の高め方に通じ、納得できました。だからといって自社ビルは手放しませんが、新規事業への投資に前向きになるきっかけをくれました。

私がこれまで順風満帆にきたかといえば、人間関係に悩んだこともありました。入社から1、2年目の頃は、コンサルタント会社にいたころの感覚ではっきりものを言うので、社内で反感を買うこともありました。そんな時に読んで心に響いたのが、『「原因」と「結果」の法則』です。「愚痴を言ったり他人のせいにしたりすることをやめ、自分の中にある正義を認識して気高い思いをめぐらすことで可能性を発見する」といったことが書かれ、当時の自分に平穏を与えてくれました。

同じころに読んだ『百人の父から息子へ「8つの知恵」ノート』も良書でした。仕事、経営、人間関係などについて父親たちが子どもに授けたい知恵を集めた本で、心の励みとなりました。私自身が父から授かった言葉で今もよりどころにしているのは、「決断に悩んだ時は、朝に晩に座禅を組み、私利私欲になっていないか、世の中のためになっているかを黙考し、自信が持てたら決断に踏み切った」という言葉です。弊社は現在、「計測」と「食事」と「運動」によって医療費削減を目指す「タニタ健康プログラム」に力を注いでいます。この発想が生まれたのは、父の言葉のおかげだと思っています。人の教えや人とのつながりは宝です。紹介した本にもその思いがにじみました。(談)



谷田千里さんのおすすめ本棚

『まんがでわかる 7つの習慣』
(宝島社) フランクリン・コヴィー・ジャパン・監修　小山鹿梨子・まんが
世界で3千万部を突破した『7つの習慣』をマンガ化。バーテンダーを目指す主人公とバーを訪れる人々の交流を通して『7つの習慣』の要点を紹介。

『キャラクタービジネス「かわいい」が生み出す巨大市場』
(PHP研究所) 山田徹・著
ハローキティ、ドラえもん、ポケモン……。巨大な市場を持つキャラクタービジネスとは何か。ビジネス構造から販売戦略までの全容を完全解説。　(品切重版未定)

『金持ち父さん貧乏父さん アメリカの金持ちが教えてくれるお金の哲学』
(筑摩書房) ロバート・キヨサキ/シャロン・レクター・著　白根美保子・訳
変化の時代の中で、お金に関する才能をいかに身につけたらいいのか、お金について子どもたちに何を教えたらいいのか、具体的な実践法とともに示す。

『「原因」と「結果」の法則』
(サンマーク出版) ジェームズ・アレン・著　坂本貢一・訳
デール・カーネギー、オグ・マンディーノなど、現代成功哲学の祖たちが影響を受けた伝説の書。1世紀以上も読み継がれている自己啓発のバイブル。

『百人の父から息子へ「8つの知恵」ノート』(三笠書房) J・キタ・著　マークス寿子・訳
先人の金言を書き留めた著者の父の「知恵ノート」とともに、著者がインタビューした父親たちの人生訓を紹介。父から子へとつなぐ「心の財産」が満載。
(品切重版未定)

三笠書房　千代田区飯田橋3-3-1
◎詳細は⇒http://www.mikasashobo.co.jp
◎(株)ブックライナー〈フリーダイヤル〉0120-398899(9:30〜19:00)からもご購入いただけます。

君は、どう生きるのか
心の持ち方で人生は変えられる
人生は、自分を磨き続ける旅である。
◎あらゆる場面が自己改革の宝庫
◎サラリーマン人生には三回のチャンスがある
◎〝潜在意識〟はずっと考え続けている
◎一冊の本との出合いが、人生を変える
古森重隆　富士フイルムホールディングス 代表取締役会長兼CEO
写真 桑島智輝
発売1ヶ月4万部突破!
書店ランキング
紀伊國屋書店 梅田本店 総合 (6/23〜6/29調べ) 1位
三省堂書店 有楽町店 ビジネス部門 (7/6〜7/12調べ) 1位
丸善 日本橋店 ビジネス・経済部門 (7/3〜7/9調べ) 1位
ISBN978-4-8379-2519-4 ●定価(本体1450円+税)

テレビ東京系「主治医が見つかる診療所」で大人気!! 心療内科医で栄養学の専門家が教えます!
美しくなりたければ食べなさい
心療内科医・医学博士 姫野友美
魅力的な女性になる「秘密の方程式」
ISBN978-4-8379-2538-5 ●定価(本体1250円+税)
4万部!

40代からの「太らない体」のつくり方
満尾 正 医学博士
ISBN978-4-8379-2529-3 ●定価(本体952円+税)
10万部!

「考える力」をつける本
本・ニュースの読み方から情報整理、発想の技術まで
轡田隆史 Takafumi Kutsuwada
100万部突破 ベスト&ロングセラー
ISBN978-4-8379-2513-2 ●定価(本体1100円+税)

各QRコードからすぐに!! 無料で!!
「三笠書房BOOKSTORE」で立ち読みができます!!
PC・スマホ・タブレット対応!! http://www.mikasabooks.jp

人間関係の秘密
THE SECRETS OF HUMAN RELATIONS
著作累計600万部を突破する本田 健の「人生の秘密」シリーズ、刊行スタート!
なぜ、あの人はいつも好かれるのか
本田 健
人に好かれることは、とても大事、
人を好きになることは、もっと大切——
あなたの「人間関係」の中に
「人生の課題」がすべて入っています。
——本田 健
たった「ひと言」でガラリと変わる——相手の心を動かす秘訣。
▼「分け隔てがない人」のまわりに人は集まる
▼「ねぎらいの言葉」は出し惜しみしない
▼「自分のこと」ばかり話す人、まったく話さない人
▼相手の〝やり場のない思い〟に気づく
▼〝デリケートな感情〟こそ、シェアする
▼〝トラブルを起こす人〟は傷ついた人
▼「心のメカニズム」を知るほど人に優しくなれる
▼「6つのマジック・ワード」で対人関係が変わる
ISBN978-4-8379-2547-7 ●定価(本体1300円+税)